



# 住吉小だより

<http://www.fuchu12s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

電話 042-361-6319

FAX 042-334-0873

府中市立住吉小学校  
校長 木下 和紀  
令和7年1月31日  
令和6年度 第11号

## チーム住吉 「郷土愛」「住吉小愛」

校長 木下 和紀

「学校や郷土を愛し、知・徳・体の調和のとれた『誇りのもてるふるさと府中を創り、世界に活躍する府中っ子』を育成する」。住吉小学校の教育目標にはこのようにあります。学校は教育目標の達成に向けて、ふるさと学習として、地域のことを学習し、地域のことを体験し、地域の方と関りをもつ機会を作り、「学校や郷土を愛する」心情を育成することに取り組んでいます。

なぜ、「学校や郷土を愛する」心情が必要なのでしょう。私は、前任校が人口170名程の離島でした。小中学校の併設校なので、中学校の校長も担っていました。島には高校はないので、中学生は卒業すると島外の高校へ進学することになります。多くの生徒が進学に当たって、将来自分は島のために何ができるか考え、それが実現できるための進路を選んでいました。例えば、「島に美容室がないから、将来は美容師になり、島に美容室を作る。そのために、高校は〇〇に進学する。」というように。島に愛着をもち、島の問題点に目を向け、問題点の解決のために行動していきます。「郷土のために」という強い気持ちが、自ら問題を把握し、解決に向けて行動することを促していると考えます。この問題解決の力は、これからの日本を背負って行く子供たちにとって必ず必要なものであり、その力を引き出すものとなり得るのが「郷土愛」だと考えます。

では、このような心情が育つ要因は、何でしょうか。島という環境的要因はありますが、普段の生活及び島の行事等を通した「島の大人との関り」が大きいと考えます。島の大人からいろいろと教わり、褒められ、一緒に楽しみ、一緒に汗を流し、一緒に喜び、そのような体験をすることが一番の要因ではないかと考えます。特に小学生の時に体験することが大きな意味があると考えます。

住吉小の子供たちに「郷土愛」「住吉小愛」をより育てるためには、地域の大人との関りを増やしていくことが必要です。幸い住吉小の地域には、「住吉小愛」に溢れた大人が多数います。住吉小の卒業生の方もいれば、卒業生ではないけれど何らかの関係があったことから「住吉小愛」に溢れている方もいます。「朝の読み聞かせ」「見守り隊」「放課後算数教室」や「相撲大会」「サマーフェスティバル」「凧作り・凧あげ」等の青少対の行事、地域のスポーツ団体や住吉文化センターの行事、地域のお祭り等、今もたくさんの方が住吉小の子供たちに関わっていただいています。これからもたくさん住吉小の子供たちに関わっていただき、「郷土愛」「住吉小愛」を育てていただければと思います。

小学生の6年間、地域の方々に育てていただいた6年生の「郷土愛」「住吉小愛」について、卒業前に6年生から聞く機会があれば、素晴らしいなと思います。



## 美術鑑賞教室

図工専科 板垣 晶子

美術作品のよさや美しさ・表し方への関心を高めたり、豊かな情操を養ったりするために、毎年、府中市美術館で美術鑑賞教室を行っています。今年も1月21日（火）に6年生が美術館へ行ってきました。飾られた作品を鑑賞しながら、友達と意見交換し「みんなと鑑賞すると楽しい。」「テレビやパソコンで見ると、筆の動きがリアルに見えて、美術館に行く理由がわかる気がした。」「今度は、家族と行きたい。」など、貴重な体験と学習ができました。また、今回は1階の市民ギャラリーで多摩地域の中学生の作品展も催されていて、「こんなの作れるかな?!」と未来の自分を重ねているようでした。

## 校内書写展

担当 伊藤 美帆

1月8日（水）から1月16日（木）に席書会を行いました。日ごろの学習の成果が出るよう、一人一人心を込めて書きました。1、2年生は硬筆の温かみがある作品に、3～6年生は毛筆の力強さが感じられる作品に仕上がりました。

また、1月20日（月）から1月31日（金）に校内書写展が行われました。各学級、廊下に貼り出された書き初めを見て回りました。それぞれの学年のよさを感じながらじっくり鑑賞する姿が見られ、素敵な時間となりました。1月27日（月）・28日（火）の保護者鑑賞日には、多くの保護者の方に足を運んでいただくことができました。ありがとうございました。

## 《学校公開・道徳授業地区公開講座について》

本校では、今年度も次のとおり「道徳授業地区公開講座」を実施いたします。ご多用のところとは存じますが、ご参観くださいますようご案内申し上げます。

また、当日は「学校公開」となっておりますので、道徳以外の授業につきましても、ご参観ください。

◇日 時 令和7年2月15日（土） 午前8：30～11：50

◆時 程 道徳科授業・懇談会

1校時（8：30～9：15）：3・4年（各教室）

2校時（9：20～10：05）：1・2年・5年3組（各教室）

3校時（10：15～11：00）：5年1組、2組・6年（各教室）

4校時（11：05～11：50）：6年と地域・保護者との懇談会（ランチルーム：申込者）

※懇談会については、座席数の関係で事前に案内を配布し、申し込みをしていただきます。

### 【お願い】

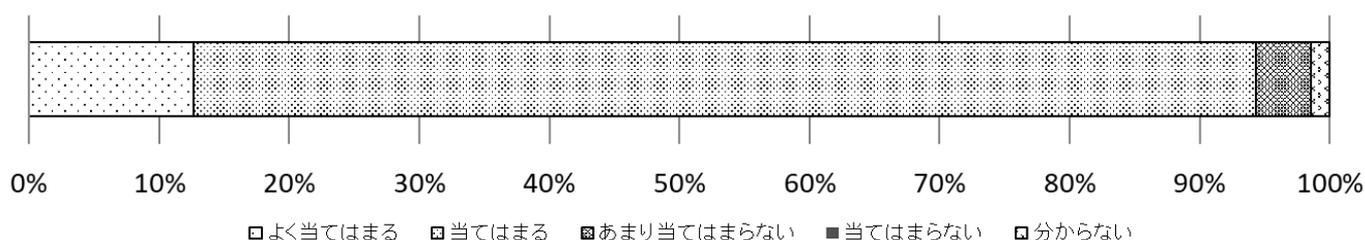
- ・自動車でのご来校はご遠慮ください。
- ・保護者の方は、名札を必ず着用してください。
- ・廊下などでの私語は控えてください。
- ・保護者の方の出入り口は、東昇降口（校庭側）のみとなります。
- ・保護者の方は、上履きと履き物を入れる袋のご用意をお願いいたします。
- ・携帯電話の電源はお切りいただくか、マナーモードに設定してください。
- ・授業の様子の写真、ビデオ等の撮影はお断りしています。

# 令和6年度 住吉小学校 教育活動に関する保護者アンケートまとめ

本校の教育活動や学校運営などの改善・充実を図るため、保護者の皆様に本校の教育についてのご意見をお伺いしたいと考え、昨年12月に学校評価保護者アンケートを実施いたしました。ご多用の中、ご回答いただいたことに感謝申し上げます。アンケートの集計が終わり、結果をご報告いたします。この結果を分析した上で、改善策を検討し、来年度の教育計画に生かしてまいります。これからも本校の教育活動にご理解ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。（なお、ご意見につきましては抜粋となります。）

① 学校は、教育目標や学校教育の内容を分かりやすく伝えている。  
(学校経営計画・報告、学校・学年等各種便り、保護者会、ホームページ など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 94%】 【平均点 4.0 (昨年度 4.4)】



## 【ご意見】

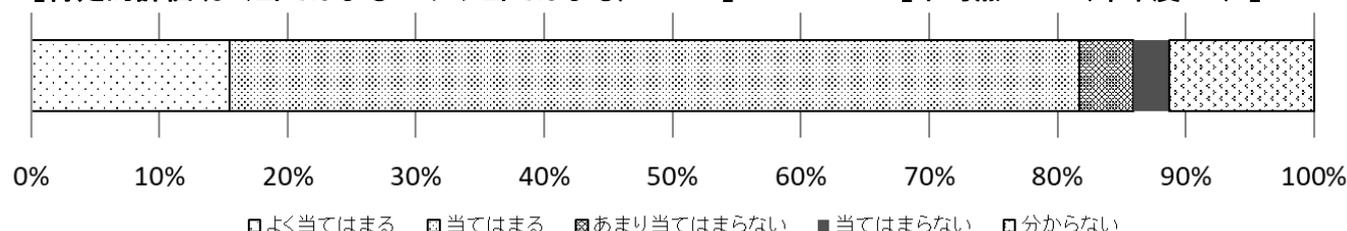
- 学校公開、混み合っていて教室内で見るのが難しい時がありますが平日は検討いただけませんか。
- 保護者会の時間をもう少し早めに連絡いただくと助かります。仕事の調整もあるので。時間があえばぜひ参加させて欲しいです。
- 府中市内小学校のホームページが総じて表現力が乏しく情報伝達方法に見直しが必要かと思えます。
- スマート連絡帳が使いづらいので、せめて行事・児童下校時刻予定表だけでも紙ベースで配布して欲しいです。

## 【学校より】

- ◇昨年度より学校だより等の発行は、市の方針に則り、メール配信にてペーパーレスを推進しています。ご家庭に印刷環境がないなど、紙発行をご希望の場合は個別にご相談ください。
- ◇学校の教育活動の様子について、各種お便りやホームページにて、分かりやすく発信をしていきます。

② 学校は、個に応じた指導や基礎・基本の徹底等、学力の向上のための工夫・改善に努め、楽しい授業をしている  
(習熟度別指導、放課後算数教室、BDT、通級指導、学習支援員の活用 など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 82%】 【平均点 3.7 (昨年度 4.2)】



### 【ご意見】

- 先生のおかげで漢字がとても上手になりました。心配だった九九も本人が楽しくやっています。
- クラスに参加できない子への配慮は以前よりとても良く感じております。
- 算数少人数指導はとても良いと思うし、外部の出張授業も面白そうである。
- 6年生になりクラスの人数が減ったこともあり、それぞれの個に応じた対応をしていただけているととても感じます。

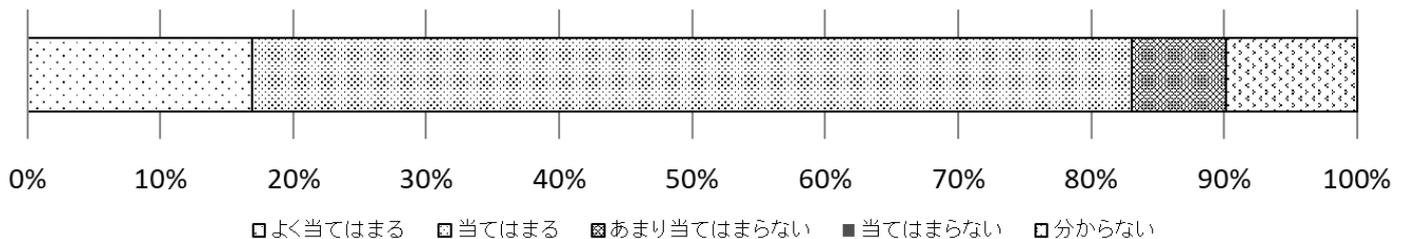
### 【学校より】

- ◇魅力ある授業づくりに努め、個に応じたきめ細やかな指導をしていきます。
- ◇国語や算数を中心に、学習支援員や学生ボランティアを配置し、対応していきます。

③ 学校は、ICT機器を効果的に活用し、児童の学習活動に活かしている。  
(大型モニター、児童用タブレット端末の活用 など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 83%】

【平均点 3.8 (昨年度 4.1)】



### 【ご意見】

- 導入当初からさらに活用が進んでいるようだ。
- 算数のかけ算が始まり、先生がタブレット端末でゲームを作ってくださった事で、楽しんで自ら取り組めていて、かけ算も得意になってきた。今の子供に合わせて、やる気を導いてくださっている事に感謝している。
- 毎日のタブレット端末の持ち帰りについては、あまり自宅で活用してないので、できれば必要な時だけ、とかにしてもらえると助かりますが。
- 宿題をタブレット化して欲しい授業での ICT の活用は効果的だと感じるが、自宅での活用は注意深くする必要があると思う。
- 全部紙がなくなるとそれはそれで不都合もありそうですが…家でもタブレット端末で調べ物をしたり、タイピングに励んだり身近に感じている。
- 昨年度よりタブレット端末を使用する機会が増えていて、使いこなせるようになったと思う。

### 【学校より】

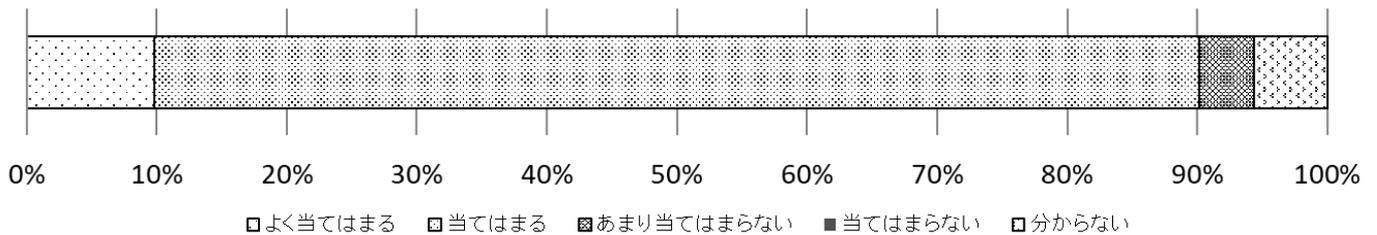
- ◇児童用タブレット端末の活用については、学校でも家庭でも工夫していきます。
- ◇情報モラル教育についても、分かりやすい指導を続けていきます。



- ④ 学校は、体力向上や健康の増進に取り組んでいる。  
(なわとび旬間、体育朝会、持久走、保健指導、食育 など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 90%】

【平均点 3.9 (昨年度 4.2)】



【ご意見】

- なわとびや持久走などの時期になると子供も楽しんでやっているの、体力作りにもなっていると思います。
- 長縄跳びの活動はクラス一丸となって参加している様子をよく長男から聞きました。
- 算数少数指導はとても良いと思うし、外部の出張授業も面白そうである。
- 6年生になりクラスの人数が減ったこともあり、それぞれの個に応じた対応をしていただけているととても感じます。

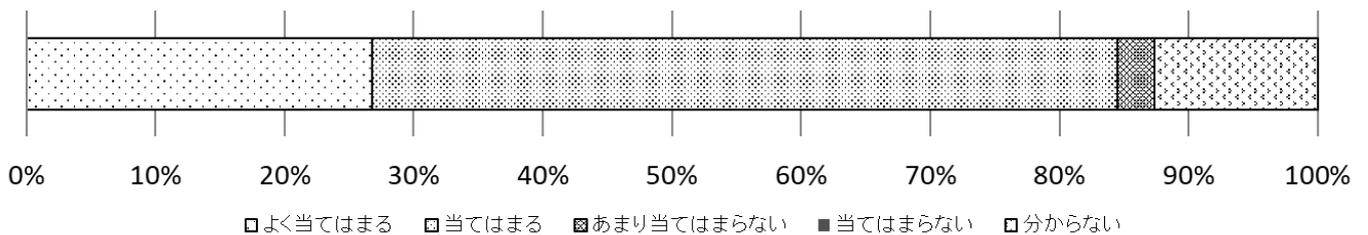
【学校より】

- ◇体育科の授業を中心として、体育朝会や休み時間の持久走旬間の取り組みなど、子供たちが運動に親しめるように工夫していきます。
- ◇プロスポーツ選手など、外部講師と子供たちが交流できる機会を増やしていきます。

- ⑤ 学校は、特色ある教育活動を積極的に進めている。  
(たてわり班活動、専門家(ゲストティーチャー)の活用、防災教育活動・外国語活動 など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 85%】

【平均点 3.9 (昨年度 4.1)】



【ご意見】

- たて割り班活動は貴重な体験になっているようだ。
- 縦割り班活動は子どもがとても楽しんでいてよく会話に出てきます。
- ゲストティーチャーは子供にとっても視野が広がる良い経験になると思うので、たくさん取り入れて頂きたいです。
- 多摩川の生き物を調べたり、お魚ポストの活動をしたりした話は面白かったようで親に話してくれて、面白い授業だったんだなあと思いました。
- ユーグレナの社長さんの講義でのお話が子どもに感動を与えていたようです。人生のモチベーションが上がったと言っています。親としてもありがたいです。

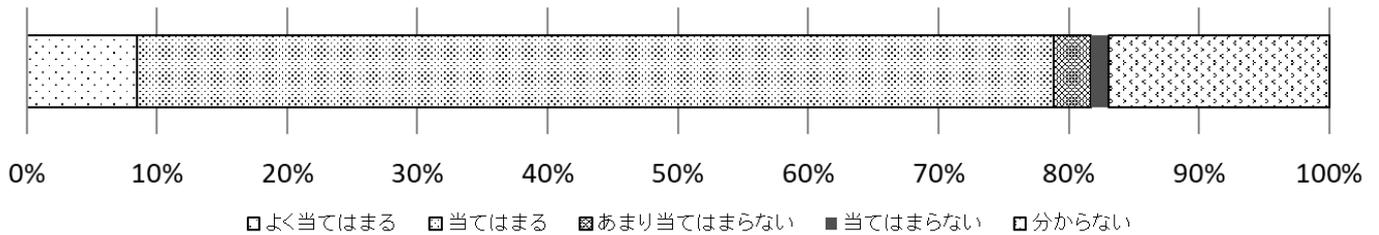
【学校より】

- ◇スポーツを親しむことや障害者理解、キャリア教育など、学習のねらいに沿った方々を学校へお招きすることができました。今後もより授業が深まるよう、地域の方や専門性のある方を招聘していきます。
- ◇3年生が1年生に読み聞かせを行うなど異学年で行う教育活動にも力を入れていきます。

⑥ 学校は、児童に規範意識や思いやりの心、豊かな心を育てている。  
(道徳教育、児童発表、小中・地域との連携 など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 79%】

【平均点 3.5 (昨年度 4.1)】



【ご意見】

- 緊急避難の家のポスターの貼られている場所、家はどこにあるか子供たちと一緒に確認してまわる授業の実施をしてほしい。
- 道徳授業のプリントを持ち帰って家族で読む事も度々ありました。どう思ったか、親子で話せたのも良かったです。
- 先日の町探検とかの経験は素敵だと思いました。企業の方に質問とかもしたと聞いて、成長を感じました。

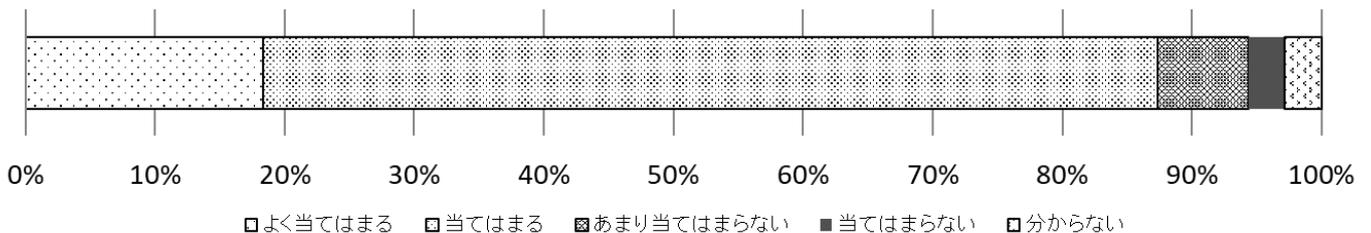
【学校より】

- ◇3年の総合「地域安全マップ」作りを通して、通学路の安全箇所、危険個所の確認をしています。
- ◇道徳の授業だけでなく、学校生活のあらゆる場面で、道徳性を養えるよう指導を継続していきます。また、ご家庭や地域を連携した教育も推進していきます。

⑦ 学校は、児童の学習活動の様子などが保護者にしっかりと伝わるように情報を発信している。  
(住吉小だより、学年だより、保護者会、ホームページ など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 87%】

【平均点 4.0 (昨年度 4.3)】



【ご意見】

- 現状が限界、現状が十分と感じる。
- 写真付きなどでスライド見せてくださったり、印刷して写真をくださったりするのが嬉しいです。
- 保護者会の資料はスマ連での報告にしてほしい。
- 面談を(希望制でいいので)年2回やってほしい。夏くらいに目標や課題を見つけ、それが出来ているのかどうか確認したい。
- 保護者会より、面談が必要かと感じる。

【学校より】

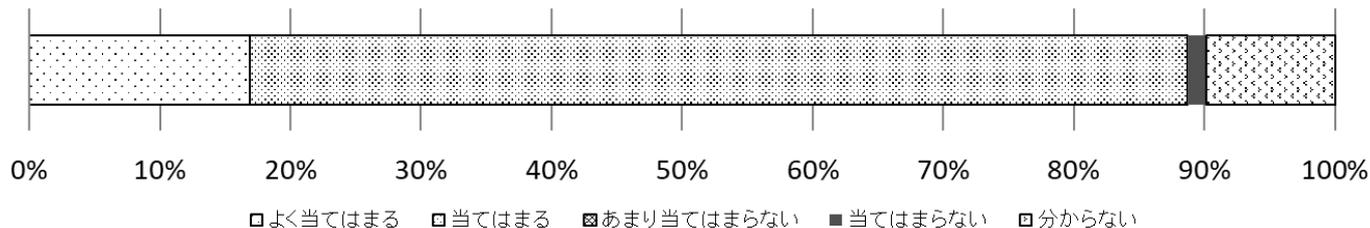
- ◇デジタルの良さを生かした情報発信に努めてまいります。
- ◇学校ホームページの充実をできる限り図っていきます。

⑧ 学校は、防災教育及び防犯、いじめやけがの防止・対応など、子供の安心・安全の教育を進めている。

(避難訓練、避難所開設訓練、交通安全教室、セーフティ教室 など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 89%】

【平均点 3.8 (昨年度 4.2)】



#### 【ご意見】

○安心・安全の教育をやって頂けていると思います。

○避難所開設訓練は、せっかく縦割り班などがあるのならば4年生以上で行ったほうが、防災の意識づくりとしても有効なのではないかと思います。

○先日配布された「いじめ防止基本方針」は学校と保護者のいじめに対する方針の相互理解として、文章にして配布されたことは大きな意義があったと思います。

#### 【学校より】

◇月1回の避難訓練や安全指導を中心に、自分事として考え、防災や安全の意識を高める指導を継続的に行っていきます。

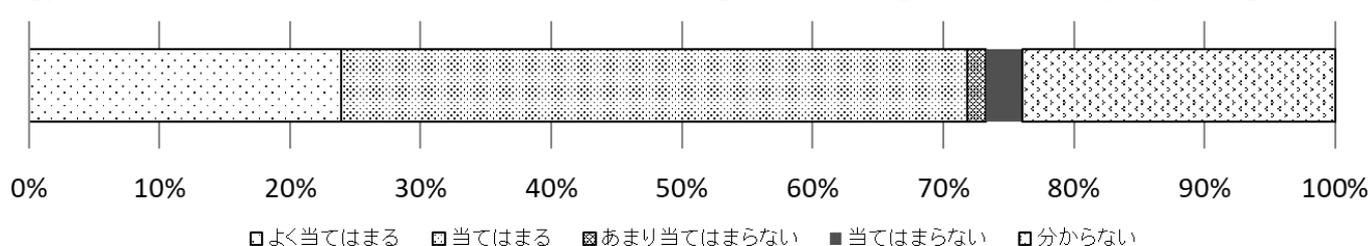
◇安全指導やセーフティ教室の内容について、家庭や地域と連携して、取り組んでまいります。

⑨ 学校は、一人一人の保護者や子供のニーズに応じた教育を進めている。

(不登校対応、校内支援、サポートルーム、スクールカウンセラー、きこえとことば・ひばり教室との連携、スマート連絡帳の活用など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 72%】

【平均点 3.5 (昨年度 4.1)】



#### 【ご意見】

○ひばり教室の活用が効果的だなと思う子を見かける場面をよく目撃します。難しいとは思いますが、外部の心理士さんの出入りがもっとあっても良い気がします。

○教員数と支援員が要支援の子ども数に対して足りていないと思います。

○学校全体で不登校児に対する理解があると思います。

○宿泊行事で、持病がありましたが先生方にサポートしていただき参加することが出来ました。

#### 【学校より】

◇各事案について担任だけでなく学校全体で組織的に対応し、外部機関とも連携しながら進めていきます。

◇いつでも相談を受けられるよう、校内で情報共有し、迅速に対応できるようにします。

◇支援員などの人員確保については、教育委員会と相談していきます。